

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2020 年 2 月 8 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」金沢バイエリア校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			適切である
	②	職員の配置数は適切であるか	○			児童一人に対して 1 対 1 でその子の特性に合わせて対応している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		室内はバリアフリー化されているが、玄関は段差がある。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			PDCA サイクルとしてしっかりと決めているものはないが、定期ミーティングで話し合っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			今回初めてのアンケート調査で分かったことについて職員間で話し合っている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			事業内で評価内容について確認し、評価、改善点について職員間で話し合い、業務改善していく。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者評価は現在行っていないが検討していく。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			年間通して発達支援研究所の研修を受けている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者との面談でアセスメントシートを作成し、一人一人の特性に合わせて計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			きらりで統一されたアセスメントシートを使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			児発管と担当指導員、他指導員がモニタリングを行い、プログラムを立てている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			継続して同じプログラムを行った方がよい場合は固定しているが、成長を見ながら変えている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			1 時間単位の個別支援を行っており、平日、休日と分けていない。

	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			ふだんは個別療育だが、月1回行っている小集団のきりりひろばでを利用させていただくことで集団活動を体験できるようにしている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝のミーティングで確認している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			終礼時のミーティングで確認している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々記録を行い、支援の検証、改善につなげている。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的モニタリングを行い、計画の見直しを行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			一人ひとりに合わせて組み合わせ支援を行っている。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			子どもの発達や通園先、保護者のことが分かる児発菅が参加している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか			○	今後、保護者からのご要望があれば行っていきます。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	該当者なし
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	今後対象児童がいた場合、対応していきます。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	今後、対象児童がいた場合、対応していきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			情報共有を行い、可能なら研修も受けていく。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	特に交流はしていないが、今後必要な時に参加を検討していきたい。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	参加はしていないが今後必要な時に参加を検討していきたい。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			保護者と支援後に話をし、共通理解を持っている。

	⑳	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	ペアレントトレーニングは行っていないが、相談を受けたり、アドバイスをしたりすることはある。
保護者への説明責任等	㉑	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に丁寧な説明を行っている。
	㉒	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			日々の支援の際やモニタリングの時にご相談を受けることがあり、その都度応じている。
	㉓	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	現在、行っていないがきりひろばでの交流はある。今後、ママカフェ等の開催も考えていきたい。
	㉔	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			迅速に対応している。
	㉕	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			月3回ブログを更新している。また、きりひろばや防災訓練は掲示してお知らせしている。
	㉖	個人情報に十分注意しているか	○			鍵のかかる書庫で管理している。
	㉗	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			それぞれの特性に合わせて配慮を行っている。
	㉘	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	地域の方が参加できるイベントは実施していない。チラシやパンフレットを持参し、ご挨拶はしている。
非常時等の対応	㉙	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			それぞれマニュアルがあり、訓練を行っている。
	㉚	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的に訓練を行っている。
	㉛	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			1年に1回研修を行っている。
	㉜	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			現在、やむを得ず身体拘束を行う児童はいないが、重要事項説明書に記載されており、必要な場合は了承を得て支援計画に記載する。
	㉝	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	支援中に食べ物を提供していない。
	㉞	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット事例を作成して共有している。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」金沢ベイエリア校 保護者等数（児童数）：回収数：6名 割合：100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	5	1		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	5	1		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	4		
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	6			
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	5	1		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	3	2	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	5	1		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	4	2		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		4	2	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	2	4		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	5	1		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	3	3		
	⑭	個人情報に十分注意しているか	5	1		

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	4	1	1	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2	3	1	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	4	2		楽しい時間を過ごしているようでうれしいです。 とても楽しんでいます。いつもありがとうございます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	6			いつも工夫をしたり準備をして下さり、ありがとうございます。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。